

製品安全データシート

改定年月日 2022年3月4日

1. 製品名及び会社情報

製品名 クリンスーパー650B
 会社名 カンエイ産業株式会社
 住所 〒581-0052 大阪府八尾市竹淵2-136
 担当部門 営業部
 電話番号 06-6708-7517
 FAX 番号 06-6708-0008
 推奨用途 金属用洗浄剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	該当しない	
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分4
	急性毒性(吸入: 粉塵、ミスト)	区分4
	皮膚腐食性/皮膚刺激	区分1
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分1
	呼吸器感作性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	生殖毒性	区分1B
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分3
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分3

※記載の無いものは分類対象外又は分類できない

GHS のラベル要素

シンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険

飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害
 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後は手又は接触部位をよく洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 環境への放出を避けること。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

【応急措置】

飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。ただちに医師に連絡すること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
 特別な処置が必要である(このラベルの記載情報を見よ)。
 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物/容器を法令に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分名/化学名	含有量 wt%	CAS.No.
ジエチレントリアミン	37	111-40-0

4. 応急措置

目に入った場合

- ・直ちに清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・直ちに医師の診断を受けること。
- ・洗眼が遅れると障害を大きくする恐れがある。

皮膚に付着した場合

- ・大量の水及び石けん又は皮膚用洗剤を用いて十分に洗い落とす。
- ・溶剤、シンナーは使用しないこと
- ・外観に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

吸入した場合

蒸気を大量に吸い込んだ場合

- ・直ちに医師の診断を受ける。
- ・空気の清浄な場所に移し、安静にする。
- ・呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。

蒸気を吸い込んで気分が悪くなった場合

- ・空気の清浄な場所で安静にする。
- ・必要であれば医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

- ・被災者に意識がある場合、水をコップ1～2杯飲ませ、吐かせない。口の中を水でよく洗う。
- ・被災者に意識がない場合、口から何も与えてはならない。また、吐かせてもならない。
- ・安静にして、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法: 水噴霧、粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素を用いて消火。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

- ・作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

環境に対する注意事項

- ・河川などへ排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
- ・地域の規則に従う。

回収方法

- ・多量に漏出した場合: まず、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固剤等で凝集措置をしてから回収する。
- ・少量の場合: 乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

<技術的対策ならびに注意事項>

- ・換気のよい場所で取り扱う。

- ・保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
- ・周囲に人やペットがいないこと確認してから使用する。

＜安全取り扱い注意事項＞

- ・酸性の商品との接触を避ける。

保管

＜保管条件＞

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風のよいところに保管する。
- ・凍結に注意する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること。

保護具

目の保護：ゴーグル等を使用する。

皮膚および身体の保護：皮膚を露出しない着衣、化学薬品が浸透しない材質の手袋を着ける。

呼吸系の保護：有機ガス用防毒マスクを着用する。必要に応じて送風マスクを使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	淡黄色液体
臭気	特有の香気
水への溶解性	溶解
沸点	データなし
蒸気圧	データなし
pH	11.1±0.5(@25℃、1%sol)
引火点	示さず
発火点	データー無し
比重	データー無し

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の使用、保管、輸送の状況下では、反応しない。
危険な反応	通常の使用、保管、輸送の状況下では、反応しない。
避けるべき条件	通常の使用、保管、輸送の状況下では、反応しない。
避けるべき材料	特記する条件なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	ジエチレントリアミン: 区分4
急性毒性(吸入: 粉塵、ミスト)	ジエチレントリアミン: 区分4
皮膚腐食性/皮膚刺激	ジエチレントリアミン: 区分1
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	ジエチレントリアミン: 区分1
呼吸器感作性	ジエチレントリアミン: 区分1
皮膚感作性	ジエチレントリアミン: 区分1
生殖毒性	ジエチレントリアミン: 区分1B

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期 (急性)	ジエチレントリアミン: 区分3
水生環境有害性 長期 (慢性)	ジエチレントリアミン: 区分3

移動性	有り
残留性/分解性	情報なし
BOD	情報なし
COD	情報なし
生体蓄積性	情報なし
魚毒性	情報なし
その他	一般環境内には廃棄しない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

- ・廃液等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・容器、機器装置等を洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さない事。

- ・排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託する事。
- ・地域の規則に従う。

汚染容器・包装

- ・容器等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・地域の規則に従う。

14. 輸送上の注意

- 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合、法令に従って輸送する事。
内陸水路輸送 : 船舶安全法の定めに従う。
海上輸送 : 船舶安全法の定めに従う。
航空輸送 : 航空法の定めに従う。
国際規制
国連番号 : 3267
品名 : その他の腐食性物質(有機物)(液体)(アルカリ性の物)
国連分類 : クラス8
容器等級 : II

15. 適用法令

- 消防法 : 非該当
PRTR 法 : 該当しない
労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
(政令番号 第225号)
通知対象物質 : ジエチレントリアミン
毒物及び劇物取締法 : 劇物(指定令第2条)
N-(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤
船舶安全法 : 腐食性物質(危規則第2, 3条危険物告示別表第1)

16. その他の情報(引用文献等)

化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS) 改訂3 版(国連出版物)